令和６年度シラバス

教　科	科　　目	単位数	履修学年・クラス
保健体育	保健	1	１－１～１－Ａ

１．学習の到達目標

・生涯にわたっての健康づくりという、さまざまな観点から、自分自身で健康的な生活習慣を作りあげる事を重視し、将来の生活においても十分に活用できるようにする。
・保健の授業を通じて生徒の人権感覚を高められるようにつとめる。

２．学習の計画

	学　習　内　容	学　習　の　ね　ら　い
１学期	１．現代社会と健康 （１）健康の考え方と成り立ち （２）私たちの健康のすがた （３）生活習慣病とその予防 （４）がんの原因と予防 （５）がんの治療と回復 期末考査	健康、安全に関する知的理解をし、それを実践化させる能力や態度を養う。
２学期	（６）運動と健康 （７）食事と健康 （８）休養・睡眠と健康 （９）喫煙と健康 （１０）飲酒と健康 （１１）薬物乱用と健康 期末考査	目標を立て、その実現に向けて努力することが自己を高めることになり、その過程の中で心を強く、豊かに健康的なものにさせる。
３学期	（１２）精神疾患の特徴 （１３）精神疾患の予防 （１４）精神疾患からの回復 （１５）現代の感染症 （１６）感染症の予防 学年末考査	自己の心身の健康、安全、家庭、職場、地域の生活の健康安全、国民の健康知識と安全の確保、生活の実践に寄与する能力と態度を育成する。生徒の基礎知識と授業の理解度を深める。

３．評価方法・評価の観点

評 価 方 法	考査による評価、提出物等授業態度による。

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	健康における事象や社会の情報などについて，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。	個人生活や社会生活における健康・安全について科学的に考え、正しく判断している。健康に対する課題の解決方法などを話し合ったり，ノートに記述したりして，筋道を立てている。	現代社会と健康、環境と健康、生涯を通じる健康、集団の健康に関する事項を理解し、健康の増進を図る知識を身につけ、主体的に取り組もうとしている。

４．使用教科書・副教材

使用教科書	現代高等保健体育　（大修館）
副　教　材	現代高等保健体育　ノート